

平成 21 年度自死遺族支援ファシリテーター研修 in 福島

NPO 法人 全国自死遺族総合支援センター

日時：平成 21 年 10 月 13 日、10 月 20 日、10 月 27 日 いずれも火曜日 10：30～17：00

場所：福島テルサ（福島市上町 4-25）

対象：自死遺族の集い～分かち合いの会～スタッフおよびスタッフをめざしている方
自死遺族に関わる行政職員やその他の関係者 など

主催：福島県

講師・ファシリテーター：

石倉紘子（こころのカフェきょうと代表）

金子久美子（福島自死遺族ケアを考える会 れんげの会代表）

清水康之（NPO 法人ライフリンク代表）

山口和浩（NPO 法人自死遺族支援ネットワーク Re 代表）

西田正弘、南部節子、杉本脩子（NPO 法人 全国自死遺族総合支援センター）

プログラム：

全体を通して、グループワークを中心とした参加型の研修プログラム。

下記 5 ポイントについて、レクチャーとグループワークにより理解と気づきを促すものとする。

- | | |
|-----------------|--|
| ① 自殺の実態を知る | 自殺の現状を全体的に理解する |
| ② 遺族の声を聴く | 自死遺族の痛み・傷みへの理解・気づきを深める |
| ③ 自死遺族支援の意味を考える | そもそも支援活動は何を目指すのか支援全般を俯瞰すること、その中で遺族が「集いで語ること」「分かち合うこと」の意味を考える |
| ④ 自分をふりかえる | 支援に関わる自分自身への理解・気づきを深める |
| ⑤ 仲間を探す・出会う | 社会資源の活用と支援者間の連携をはかる |

第1日目 10月13日（火）「自死遺族の痛みと課題を学び、いかに支えることができるかを考える」

	時間	内容
1	10：30～10：40	開講挨拶（福島県・全国自死遺族総合支援センター）
2	10：50～11：10	福島県における自殺対策について（須藤）
3	11：10～12：00	自己紹介（自分の参加目的の確認と他の参加者の目的を知る）
	12：00～13：00	昼休み
4	13：00～14：50	講義 ◆ 自死遺族の声を聴く（南部） ◆ 自死遺族支援とは？（杉本）
	14：50～15：00	休憩
5	15：00～16：30	グループワーク（杉本・南部） ◆ 自死遺族の課題と必要とされる支援について考え、支援の全体像を模索する
6	16：30～17：00	ふりかえり

第2日目 10月20日（火）「遺族の集い～分かち合いの場をつくる様々な要素を学ぶ」

	時間	内容
1	10：30～12：00	講義とグループワーク（西田・金子） ◆ 分かち合いの場の諸要素と、場をつくるスキルを学ぶ
	12：00～13：00	昼休み
2	13：00～14：10	講義 ◆ 遺族が体験を語ることの意味（山口）
3	14：20～17：00	講義とグループワーク（西田・石倉） ◆ 分かち合いの場づくりシミュレーション

第3日目 10月27日（火）「総合的自死遺族支援のビジョンをどのように描くか？」

	時間	内容
1	10：30～12：00	シンポジウム ◆ 自死遺族支援～活動の現場から考える
	12：00～13：00	昼休み
2	13：00～13：50	講義 ◆ 自殺対策全般について～現状と課題（清水）
3	14：00～15：00	グループワーク「地域の社会資源を知る」 ◆ 関わっている活動の紹介 ◆ 自死遺族支援に関わる地域の社会資源の紹介
4	15：00～16：30	グループワーク「さまざまな立場のかかわり」 ◆ 遺族自身が支援に関わる時 ◆ 遺族ではない人が支援に関わる時 ◆ 行政・専門職が支援に関わる時 ◆ 民間と行政の協働の可能性
5	16：30～17：00	3日間のふりかえり

* プログラムは、変更になることがあります。